

下水道で快適なくらし

遠別浄化センター



遠別町

浄化センターの概要

遠別町特定環境保全公共下水道の終末処理場（遠別浄化センター）は、過疎地域活性化特別措置法により、遠別町に代わって北海道が事業主体となり、日本下水道事業団に委託され、平成10年から12年までの3ヵ年間にかけて建設されました。

遠別浄化センターの水処理方式は、地域性と小規模下水道に最適とされている「オキシデーションディッチ法」を採用しています。

名 称	遠別町特定環境保全公共下水道事業 遠別浄化センター
所在地	遠別町字本町2丁目97番地
敷地面積	18,436 m ²
下水排除方式	分流式
処理方式	汚水処理……………オキシデーションディッチ法 汚泥処理……………濃縮・機械脱水
放流先河川名	遠別川
処理面積	112ha
処理人口	3,200人
処理能力	1,440m ³ /日
工事費	1,481百万円
供用開始	平成12年10月3日

主要施設名	構造寸法及び仕様
管 理 棟	R C 造 地下1階 地上2階1部塔屋 延床面積 2,148.80m ² 建築面積 1,019.84m ² 三 階 チャンバー室 二 階 事務監視室・水質試験室・倉庫・電気室・脱水機室 脱臭機設備・換気ファン室 一 階 搬出室・オキシデーションディッチ上屋・最終沈殿池上屋 濃縮槽・貯留槽上屋 地下一階 ポンプ室・スクリーン室（スカム分離機）
ポ ン プ 井	R C 防食造 主ポンプ（全体4台 第一期2台） φ80mm×0.65m ³ /min ×3.7kw 細目自動徐塵機 裏がき式連続自動スクリーン し 渣 脱 水 機 二軸スクリュウ式脱水機
オキシデーションディッチ	R C造 幅 8.5m × 96m ×深 2.5m ×2 池 縦軸型曝気装置
最 終 沈 殿 池	R C造 φ11.0m ×深 5.3m ×2 池 汚泥掻寄機 中央駆動懸垂型 φ11m ×深 4.0m
塩 素 混 和 池 （滅 菌 池）	R C造 幅 1.8m ×長 6.5m ×深 2.2m
汚 泥 濃 縮 槽	R C防食造 φ 3.0m ×深 4.5m 汚泥掻寄機 中央駆動懸垂型 φ 3.0m ×深 3.5m 固形物負担 30kg-D s / m ² . 日 濃 縮 時 間 16.5時間
汚 泥 貯 留 槽	R C防食造 幅 4.3m ×長 4.3m ×深 4.8m 汚泥攪拌機 縦軸二段パドル式
汚 泥 脱 水 機	遠心脱水機 横型連続遠心脱水機 処 理 量 5 m ³ / h r 含水率85w B %以下
監 視 制 御 装 置	C R T 監視装置
脱 臭 装 置	立型活性炭吸着塔 水処理設備+汚泥処理設備 処理風量 19m ³ /分



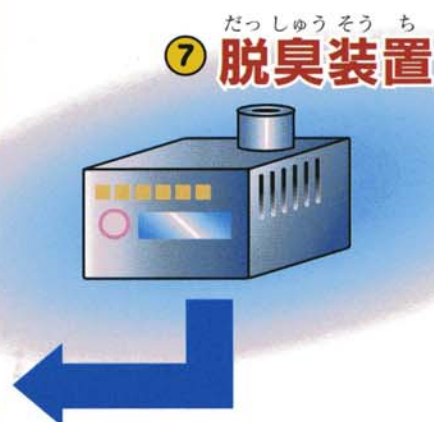
“青く澄んだ空、緑あふれる山並み” 遠別は、自然に恵まれた美しい町です。町の全景を一望できる富士見ヶ丘公園は、遠別川沿いの小高い丘の上にあり、はるか沖合に利尻富士を望む夕日の美しさは格別です。観光のみどころとしては、ほかに金浦原生花園、郷土資料館などがあり、天然ガスを利用した旭温泉もあります。春には雪解けとともにフキノトウやミズバショウが花開き、初夏の金浦原生花園は、エゾカンゾウなどの原生花が群落を作ります。秋には山ブドウやコクワが実り、またみごとな紅葉は訪れる人の目を楽しませてくれます。酪農、畑作、畜産、漁業も盛んで、特産物もいろいろあります。遠別川流域の平坦地は、日本最北の米作とメロンの里として知られています。



遠別町のマンホール蓋

遠別町の玄関口、道の駅に建てられたレストラン「とんがりかん」とマスコットキャラクターの『モモチん』（えぞモモンガ）が描かれています。

●遠別浄化センターのしくみ



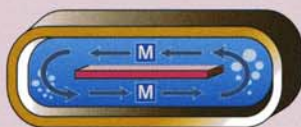
①沈砂池

下水道を通して流入した汚水から、大きなゴミや土砂を取り除き、ポンプで汚水分配槽へ揚水します。



②オキシレーションディッチ

汚水分配槽から流入した汚水に活性汚泥(好気性の微生物を多量に含んだ泥)を混合し、曝気装置を運転させて空気を供給すると、微生物は水に溶けた酸素で呼吸し、汚水中の有機物(汚泥)を呼吸・分解しながら増殖し、汚泥を沈みやすくします。



③最終沈殿池

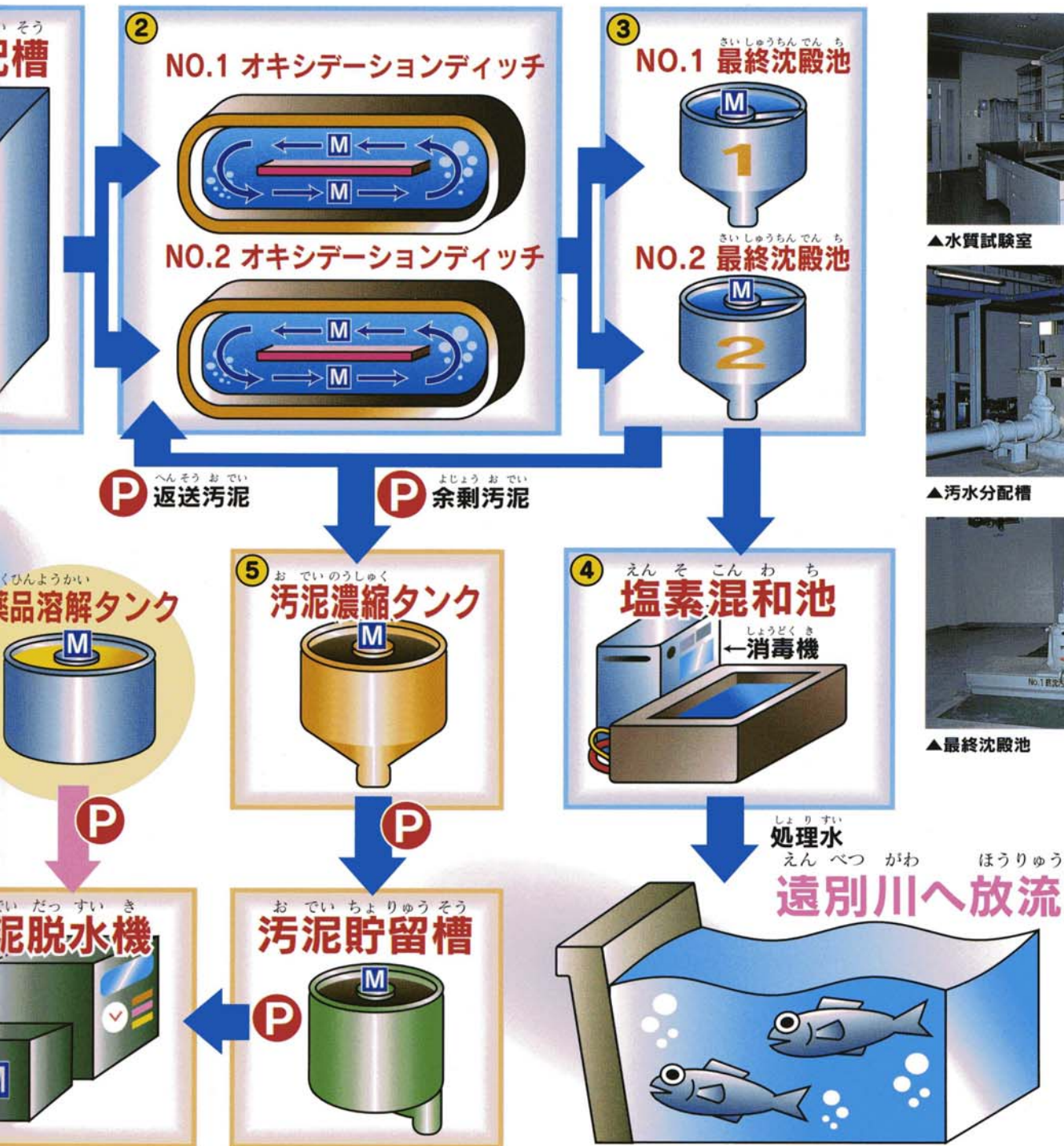
生物処理された汚泥をゆっくり流すと活性汚泥は沈み、上澄みのきれいな水と汚泥とに分かれます。沈殿した活性汚泥は、オキシレーションディッチの汚泥濃度を保持するため返送され(返送汚泥)、余分な汚泥(余剰汚泥)は処分されるため汚泥濃縮タンクへ送られます。



と構造

P ポンプ

M モーター



▲水質試験室



▲汚水分配槽



▲最終沈殿池

④塩素混和池
最終沈殿池から流出した上澄水は、塩素剤により消毒され安全無害となり、遠別川へ放流されます。

⑤汚泥濃縮タンク
最終沈殿池から送られた余分な汚泥（余剰汚泥）は、処理を容易にするため、濃縮して量を少なくします。

⑥汚泥脱水機
濃縮された汚泥は、薬品を加えて脱水します。脱水した汚泥は脱水ケーキといい、トラックで場外へ搬出されます。

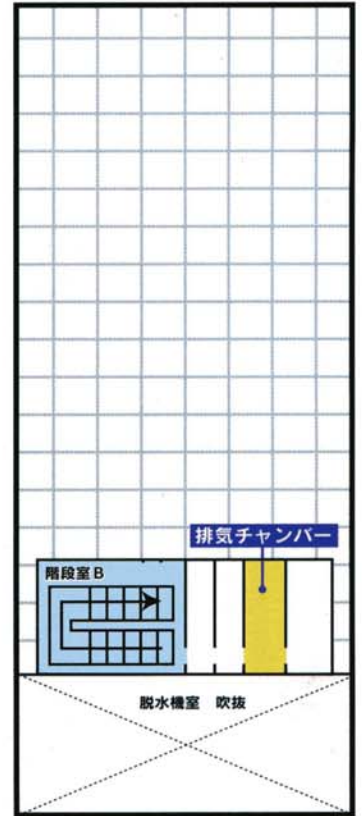
⑦脱臭装置
施設各所で発生する臭気は、ダクトで集めて活性炭吸着塔を通して、大気へ放出します。

●遠別浄化センター詳細図●

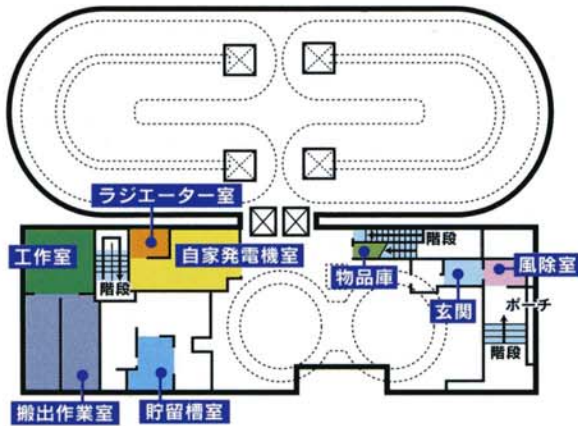
2階平面図



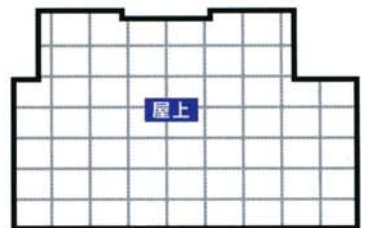
塔屋平面図



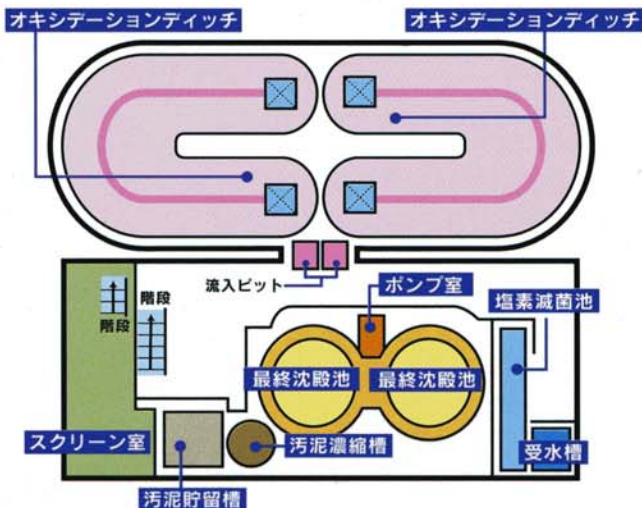
1階平面図



塔屋屋上平面図



地階平面図



遠別浄化センター

TEL 01632-7-3460

〒098-3543

天塩郡遠別町字本町2丁目97番地